

(令和2年12月25日)

12月24日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに1名の方、市内143例目(県内190例目)となる感染者が確認されました。

この方は、松江市在住の30歳代、男性でございます。

12月22日に38度台の発熱があり、翌23日に市内の医療機関を受診しました。24日に再度、同一医療機関を受診し、松江地域検査センターで検査した結果、陽性であることが判明いたしました。

患者は、現在保健所の指導の下に自宅で待機し、本日12月25日、感染症対策を講じた医療機関に入院予定です。

現在、症状はありません。

感染可能期間に、市内の勤務先に出勤されていますので、まずは接触があった方の調査を進め、必要に応じた幅広の検査を行い、感染拡大の防止を図ってまいります。

発症2週間前にさかのぼった調査においては、県外への移動歴がある方との接触が確認されております。

さて、全国の感染者数は、連日過去最多を更新し続けている状況です。いよいよ年末年始を迎えますが、感染リスクが高まる「人が集まる飲食の場面」や家庭内での感染予防対策、普段の健康管理を徹底いただくことが重要であると考えております。

市民の皆様には、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」のほか、「三密の回避」や「換気と加湿」に引き続きお取り組みいただきますようお願いいたします。

また、年末年始は医療機関の多くがお休みになります。もし発熱等の症状が出た場合には、健康相談コールセンターまでご相談ください。状況をお聞き取りした上で、受診先をご案内いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。